

事務事業名	保健衛生普及事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	保険給付係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	国民健康保険法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		一部有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和33年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)			
大和市国民健康保険被保険者			6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）		
		事業費	6,395		5,839		7,474		
		人件費	1,154		1,205		1,205		
目 的		総事業費	7,549		7,044		8,679		
医療費通知や後発医薬品利用にかかる啓発により、被保険者の健康意識向上を図り、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。		8年度事業費（予算額）財源内訳							
		国支出金		0					
		県支出金		1,168					
		市債		0					
		その他		0					
		一般財源		6,306					
		合 計		7,474					
手段、手法【実施手法：直営・委託】									
医療費通知を送付します。 後発医薬品の利用にかかる啓発物品などを配布します。		3. 活動内容							
		活動指標 1	名称	医療費通知書送付数				単位	通
内容説明	予定送付数に対する実送付数								
指標値			6年度	7年度（当該年度）		8年度			
	予 定		60,000	60,000		60,000			
実 績	49,342	47,486		— — —					
成 果（効果・予測）									
被保険者の健康に対する意識の向上に繋がります。		活動指標 2	名称	ジェネリック医薬品使用割合				単位	%
			内容説明	大和市におけるジェネリック医薬品使用割合目標値					
			指標値		6年度	7年度（当該年度）		8年度	
				予 定	81	82		82.5	
		実 績	85	88.8		— — —			
課 題	被保険者の健康意識向上に応じた事業内容を検討する必要があります。	活動指標 3	名称					単位	
			内容説明						
			指標値		6年度	7年度（当該年度）		8年度	
				予 定					
実 績				— — —					
活動指標 4		活動指標 4	名称					単位	
			内容説明						
			指標値		6年度	7年度（当該年度）		8年度	
				予 定					
実 績				— — —					

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	健康に対する関心を高めてもらえるよう、円滑な事業運営に努めてまいります。					

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	5年度	6年度	7年度	A：市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	5年度	6年度	7年度	A：十分に成果を上げている。
	A	A	A	
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	5年度	6年度	7年度	A：経費は適正な水準である。
	A	A	A	
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	5年度	6年度	7年度	A：受益・負担は適正である。
	A	A	A	
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	5年度	6年度	7年度	A：社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	

事務事業名	保険給付事業（国保）			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	保険給付係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち	
	施策分野		社会保険・公的扶助	
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている	
根拠法令	名 称	国民健康保険法		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間 設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)			
大和市国民健康保険被保険者及び保険医療機関			6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）		
		事業費	13,365,106		13,766,350		13,574,832		
		人件費	45,371		40,481		40,401		
目 的		総事業費	13,410,477		13,806,831		13,615,233		
国保連合会を経由して医療機関へ診療報酬の支払いを行い、給付関連事務の合理化を推進し、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。		8年度事業費（予算額）財源内訳							
				国支出金		0			
				県支出金		13,574,832			
				市債		0			
				その他		0			
				一般財源		0			
				合 計		13,574,832			
手段、手法【実施手法：直営・委託】		3. 活動内容							
		活動指標 1	名称	レセプト支払件数				単位	件
			内容説明	支払いを要するレセプトの件数					
			指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度	
				予 定	759,419	755,418	733,275		
				実 績	729,695	695,312	―――		
		成 果（効果・予測）	活動指標 2	名称	高額療養費支給件数				単位
内容説明	自己負担額を超えた分の高額療養費支給件数								
指標値				6年度	7年度（当該年度）	8年度			
	予 定			29,409	27,326	25,706			
	実 績			27,027	26,095	―――			
活動指標 3	名称		移送件数				単位	件	
	内容説明		医師の指示により移送した件数						
	指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度			
		予 定	2	4	2				
		実 績	3	0	―――				
課 題		活動指標 4	名称					単位	
増大する給付関連事務の合理化を推進し、正確且つ迅速な対応を目指します。			内容説明						
			指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度	
				予 定					
				実 績			―――		

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後も事業を円滑に運営すべく努めます。					

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	5年度	6年度	7年度	A：市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	5年度	6年度	7年度	A：十分に成果を上げている。
	A	A	A	
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	5年度	6年度	7年度	A：経費は適正な水準である。
	A	A	A	
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	5年度	6年度	7年度	A：受益・負担は適正である。
	A	A	A	
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	5年度	6年度	7年度	A：社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	

事務事業名	国保組合支援事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	国保年金係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称				
当該事業の法令等による義務付けの有無		無			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成11年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
交付先：神奈川県建設連合国保組合、神奈川県建設業国保組合		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	168	174	184
	人件費	385	402	402
目 的	総事業費	553	576	586
国保組合に健康保険事業に要する費用の一部を補助することで、健全運営を支援し、社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されることにつなげます。 手段、手法【実施手法：直営】 本市に住所を有する組合員を含む国保組合（2組合）に対し、同組合が行う健康保険事業に要する費用の一部を補助します。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金			0
	県支出金			0
	市債			0
	その他			0
	一般財源			184
	合 計			184

3. 活動内容

活動指標1	名称	補助金（2組合）			単位	円
	内容説明	1人150円×組合員数				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	172,000	178,000	184,000	
		実 績	168,000	173,850	―――	
活動指標2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	6年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	7年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	国保組合の決算状況や他市町村の状況を踏まえ、補助の継続について検討します。					

事務事業名	国民年金事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	国保年金係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	国民年金法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和36年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)		
大和市の国民年金加入者及び加入対象者			6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）	
		事業費	6,332		4,016		4,621	
		人件費	28,772		36,144		28,112	
目 的		総事業費	35,104		40,160		32,733	
国民年金事務の円滑な履行と公的年金制度の普及啓発を行うことで、生涯を通じた保障の実現を図り、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。		8年度事業費（予算額）財源内訳						
				国支出金		4,621		
				県支出金		0		
				市債		0		
				その他		0		
				一般財源		0		
				合 計		4,621		
3. 活動内容								
活動指標 1	名称	国民年金被保険者資格異動届受付件数					単位	件
	内容説明	窓口で受付ける資格の取得・喪失等の受付件数						
	指標値			6年度	7年度（当該年度）		8年度	
		予 定		4,993	4,966		4,953	
		実 績		5,003	4,639		— — —	
活動指標 2	名称	免除申請手続きの受付・送達件数					単位	件
	内容説明	法定免除・申請免除・学生納付特例の申請受付・送達件数						
	指標値			6年度	7年度（当該年度）		8年度	
		予 定		2,603	2,645		2,367	
		実 績		2,814	2,518		— — —	
活動指標 3	名称	公的年金制度に関するPR					単位	回
	内容説明	公的年金制度の詳しい情報を市民に提供						
	指標値			6年度	7年度（当該年度）		8年度	
		予 定		1	1		1	
		実 績		1	1		— — —	
活動指標 4	名称						単位	
	内容説明							
	指標値			6年度	7年度（当該年度）		8年度	
		予 定						
		実 績					— — —	
課 題		公的年金制度の複雑化に伴い、より専門的な対応が求められるとともに、制度の周知徹底を図る必要があります。						

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	関係法令に従い、現状を維持していきます。					

事務事業名	被保険者資格管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	国保年金係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	国民健康保険法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和34年度				

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費				(単位：千円)		
大和市の国民健康保険被保険者		6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）	
	事業費	19,372		14,241		24,558	
	人件費	26,146		36,947		24,899	
目 的	総事業費	45,518		51,188		49,457	
被保険者の資格の取得・喪失等を行うことで、適正な国民健康保険制度利用を推進し、社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されることにつながます。	8年度事業費（予算額）財源内訳						
	国支出金		0				
	県支出金		200				
	市債		0				
	その他		0				
	一般財源		24,358				
	合 計		24,558				
手段、手法【実施手法：直営・委託】							
被保険者の資格の取得・喪失等を行うとともに、資格確認書等の交付を行います。							
3. 活動内容							
活動指標 1	名称	取扱い件数				単位	件
	内容説明	国保資格の取得・喪失手続き件数					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
		予 定	24,000	23,500	23,000		
		実 績	23,052	23,204	－ － －		
活動指標 2	名称					単位	
	内容説明						
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
		予 定					
		実 績			－ － －		
活動指標 3	名称					単位	
	内容説明						
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
		予 定					
		実 績			－ － －		
活動指標 4	名称					単位	
	内容説明						
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
		予 定					
		実 績			－ － －		
課 題							
窓口の混雑緩和・待ち時間対策が課題です。							

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	6年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	7年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	オンライン申請サービスを導入し、手続きにおける利便性の向上及び窓口の混雑緩和に努めています。マイナ保険証制度が開始となるなど、窓口業務が多岐に渡っています。保険資格の切り替えや制度改正等の繁忙期に応じた窓口業務体制について継続して検討していく必要があります。 今後、標準準拠システム（基幹システム標準化）への移行が予定されており、システムの仕様に応じた事務手順の見直しを行うなど、効率的な窓口業務や事務処理改善の実現を目指します。					

事務事業名	国民健康保険団体連合会負担事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	保険給付係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	国民健康保険法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和25年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)		
神奈川県国民健康保険団体連合会			6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）	
		事業費	3,608		3,554		4,900	
		人件費	769		803		803	
目 的		総事業費	4,377		4,357		5,703	
国民健康保険団体連合会に保険者事務を委託することで、事務の負担軽減を図り、社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されることにつながます。		8年度事業費（予算額）財源内訳						
		国支出金		0				
		県支出金		346				
		市債		0				
		その他		0				
		一般財源		4,554				
		合 計		4,900				
手段、手法【実施手法：委託】								
大和市（保険者）と医療機関の橋渡し役である国民健康保険団体連合会に対して、保険者規模に応じた運営経費を支払います。		3. 活動内容						
		活動指標1	名称	負担金額			単位	千円
			内容説明	国保連合会の運営経費として支払う負担金の額				
指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度			
	予 定		3,070	5,879	4,900			
実 績	3,608	3,554	— — —					
成 果（効果・予測）								
国保連合会に保険者事務を委託することで本市の事務の軽減に繋がります。 国県等補助金申請に必要な基礎データの提供を受けることができ、適切かつ効率的な国保事業の運営に寄与します。		活動指標2	名称				単位	
			内容説明					
			指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
				予 定				
実 績			— — —					
課 題		活動指標3	名称				単位	
国保連合会の運営に協力すると同時に、業務運用等についての意見交換を通じて、より良い事務運営につなげていく必要があります。	内容説明							
	指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度		
			予 定					
	実 績			— — —				
		活動指標4	名称				単位	
	内容説明							
	指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度		
			予 定					
	実 績			— — —				

事務事業名	賦課徴収事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	国保年金係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	国民健康保険法			
		地方税法			
当該事業の法令等による義務付けの有無			有		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和25年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
大和市の国民健康保険被保険者		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	10,652	12,668	23,024
	人件費	23,070	27,309	23,293
目 的	総事業費	33,722	39,977	46,317
国民健康保険税の適正な賦課を通じ、医療や介護、子ども子育て施策の財源確保を図り、社会保障のしくみが安定的に維持され、効率的な活用につなげます。 手段、手法【実施手法：直営・委託】 大和市の被保険者に対し、国民健康保険事業に要する費用に充てるため、所得状況に応じた課税を行い、納税通知書を送付します。 国民健康保険税制度の周知を行い、制度への理解の促進に努めます。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		23,024
		合 計		23,024

3. 活動内容

活動指標1	名称	賦課件数		単位	件
	内容説明	賦課件数			
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定	35,989	34,736	34,089
		実 績	35,825	34,946	―――
活動指標2	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			―――
活動指標3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			―――
活動指標4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			―――

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	6年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	7年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	必要なシステムの改修などを随時行い、国保財政の安定化を目的に正確かつ適正な賦課事務に努めてまいります。					

事務事業名	収納率向上対策事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	国保年金係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	国民健康保険法			
		地方税法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間 設定無し
	昭和59年度				

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
大和市の国民健康保険被保険者		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	41	63	165
	人件費	13,842	12,450	8,434
目 的	総事業費	13,883	12,513	8,599
保険税滞納者に納付相談通知書等を送付することで、国保税の収納率の向上を図り、社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されることにつなげます。 手段、手法【実施手法：直営】 保険税滞納者に納付相談通知書等を送付し納付の督促を行います。 社会保険等との重複加入を防ぐために調査を行います。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金		0	
	県支出金		0	
	市債		0	
	その他		0	
	一般財源		165	
	合 計		165	

3. 活動内容

活動指標1	名称	収納率			単位	%
	内容説明	国民健康保険税収納率				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	89	88.43	89.53	
		実 績	90.05	90.14	―――	
活動指標2	名称	制度認識の向上			単位	%
	内容説明	納税意識の向上を目指すPR等				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	1	1	1	
		実 績	1	1	―――	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	社会情勢を注視しつつ、継続して多角的な努力をしていきます。					

事務事業名	事業運営適正化事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	保険給付係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	国民健康保険法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和38年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)			
大和市国民健康保険運営協議会			6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）		
		事業費	99		192		483		
		人件費	769		803		803		
目 的		総事業費	868		995		1,286		
国保事業運営に関する重要事項を審議することで、事業運営の適正化の推進を図り、社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されることにつながります。		8年度事業費（予算額）財源内訳							
		国支出金		0					
		県支出金		0					
		市債		0					
		その他		0					
		一般財源		483					
		合 計		483					
手段、手法【実施手法：直営】									
運営協議会は、被保険者・保険医・公益（議員等）・被用者保険等保険者代表で構成され、市長の諮問機関として、国保事業運営に関する重要事項を審議します。		3. 活動内容							
		活動指標 1	名称	開催回数				単位	回
内容説明	国保運営協議会の開催回数								
指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度				
	予 定		2	2	2				
実 績	1	2	――						
成 果（効果・予測）									
国民健康保険事業の適正な運営を図ります。 医療を提供する側、医療を受ける側、中立に位置する側の意見交換を行うことにより、健全な国民健康保険事業の運営に繋げることができます。		活動指標 2	名称					単位	
			内容説明						
			指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
				予 定					
実 績			――						
課 題		活動指標 3	名称					単位	
			内容説明						
			指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
				予 定					
実 績			――						
特段課題はありません。		活動指標 4	名称					単位	
			内容説明						
			指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
				予 定					
実 績			――						

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後とも事業運営に関する情報提供等を適切に行い、国保事業運営に関する事項について協議をしてまいります。					

事務事業名	国民健康保険制度PR事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	保険給付係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称				
当該事業の法令等による義務付けの有無		無			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和25年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)		
大和市国民健康保険被保険者			6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）	
		事業費	534		1,013		1,303	
		人件費	1,154		1,205		1,205	
目 的		総事業費	1,688		2,218		2,508	
国民健康保険制度の周知を行い、国保加入者の理解を深めることで、社会保障のしくみのより効果的な活用につなげます。		8年度事業費（予算額）財源内訳						
		国支出金		0				
		県支出金		247				
		市債		0				
		その他		0				
		一般財源		1,056				
		合 計		1,303				
3. 活動内容								
活動指標 1	名称	制度の周知					単位	世帯
	内容説明	国民健康保険加入対象世帯にPRを行ないます。						
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度			
		予 定	5,000	6,000	10,500			
		実 績	5,000	11,000	— — —			
活動指標 2	名称						単位	
	内容説明							
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度			
		予 定						
		実 績			— — —			
活動指標 3	名称						単位	
	内容説明							
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度			
		予 定						
		実 績			— — —			
活動指標 4	名称						単位	
	内容説明							
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度			
		予 定						
		実 績			— — —			
課 題								
国保制度について、理解をさらに深めていただく手法の模索を続けます。								

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	国民健康保険制度が分かりやすく正確に伝わるよう、継続して窓口配布用のPR紙の作成を行います。					

事務事業名	人間ドック助成事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	保険給付係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		いつまでもみんなが元気でいられるまち		
	施策分野		健康づくり・健康増進		
	めざす姿		心身の健康を維持・増進するための体制が整っている		
根拠法令	名 称	国民健康保険法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		一部有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和61年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)	
大和市の国民健康保険被保険者のうち、市税等に滞納がない者 満30歳以上の者				6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）	
		事業費		2,601	4,124	4,845	
		人件費		769	803	803	
目 的		総事業費		3,370	4,927	5,648	
人間ドック検査料の助成を行うことで、健康の増進を図り、心身の健康を維持・増進するための体制を整え、いつまでもみんなが元気でいられるまちを目指します。		8年度事業費（予算額）財源内訳					
				国支出金	0		
				県支出金	0		
				市債	0		
				その他	0		
				一般財源	4,845		
				合 計	4,845		
3. 活動内容							
活動指標 1	名称	受診件数				単位	人
	内容説明	受診予定数に対する受診者数					
	指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定		130	130	164	
		実 績		102	162	――	
活動指標 2	名称					単位	
	内容説明						
	指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定					
		実 績				――	
活動指標 3	名称					単位	
	内容説明						
	指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定					
		実 績				――	
活動指標 4	名称					単位	
	内容説明						
	指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定					
		実 績				――	
課 題							
検査機器等の発展に伴い委託医療機関で行う検査方法の変化等による対応が必要となります。							

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	6年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	7年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	周知・PRの方法について検討します。					

事務事業名	診療報酬等支払準備基金管理事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	保険給付係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	地方自治法			
		大和市基金条例			
当該事業の法令等による義務付けの有無			一部有		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和39年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
診療報酬等支払準備基金		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	49	1,812	5,179
	人件費	154	80	80
目 的	総事業費	203	1,892	5,259
基金の運用収益を積み立てることで、国民健康保険事業の健全な運営のための財源確保を図り、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。 手段、手法【実施手法：直営】 診療報酬等支払準備基金の運用収益を積み立てます。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		5,179
		一般財源		0
		合 計		5,179
	3. 活動内容			
	活動指標1	名称	積立金額	単位 千円
		内容説明	予定額に対して実際に積み立てた金額	
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	391
			実 績	1,812
成 果（効果・予測） 効率的な基金運用により、急激な医療費の増加等に対応し、国保財政の安定的運営を可能にします。	活動指標2	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	
	活動指標3	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	
課 題 特段課題はありません。	活動指標4	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	
	活動指標5	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	必要に応じて基金を取り崩しながら、残高がある場合は運用し利子を積み立てます。					

事務事業名	出産育児一時金支給事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	保険給付係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	国民健康保険法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成元年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
妊娠８５日以上で出産をした大和市の国民健康保険被保険者のいる世帯の世帯主		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	75,633	59,114	71,531
	人件費	1,154	1,205	1,205
目 的	総事業費	76,787	60,319	72,736
出産にかかる費用の一部を負担し、被保険者の経済的負担を減らすことで出産しやすい環境をつくり、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。 手段、手法【実施手法：直営】 出産・死産・人工流産等の別なく、また妊娠の原因の如何を問わず、被保険者の出産に関する給付として、１児につき５０万円の出産育児一時金を支給します。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		71,531
		合 計		71,531

活動指標1	名称	出産件数		単位	件
	内容説明	出産育児一時金対象の出産件数			
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定	163	153	143
		実 績	150	117	－ － －
活動指標2	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			－ － －
活動指標3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			－ － －
活動指標4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			－ － －

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	社会状況を見据えながら円滑な事業運営を行います。					

事務事業名	葬祭費支給事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	保険給付係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	国民健康保険法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和25年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)		
大和市国民健康保険被保険者の死亡による葬儀の喪主			6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）	
		事業費	13,750		14,400		19,400	
		人件費	1,154		1,205		1,205	
目 的		総事業費	14,904		15,605		20,605	
死亡した被保険者の葬祭を行う者に対し葬祭費を支給することで、負担の一部軽減を図り、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。		8年度事業費（予算額）財源内訳						
		国支出金		0				
		県支出金		0				
		市債		0				
		その他		0				
		一般財源		19,400				
		合 計		19,400				
3. 活動内容								
活動指標 1	名称	葬祭費支給件数					単位	件
	内容説明	葬祭費支給対象件数						
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度			
		予 定	280	304	302			
		実 績	275	288	— — —			
活動指標 2	名称						単位	
	内容説明							
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度			
		予 定						
		実 績			— — —			
活動指標 3	名称						単位	
	内容説明							
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度			
		予 定						
		実 績			— — —			
活動指標 4	名称						単位	
	内容説明							
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度			
		予 定						
		実 績			— — —			
課 題								
特にありません。								

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後とも法令に基づき円滑な支給事務に努めます。					

事務事業名	後期高齢者医療制度運営管理事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	高齢者保険係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	高齢者の医療の確保に関する法律			
		神奈川県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成20年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費				(単位：千円)			
神奈川県後期高齢者医療広域連合及び神奈川県後期高齢者医療広域連合被保険者	6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）			
	事業費		7,394		8,845		11,294	
	人件費		17,303		18,072		17,269	
目 的	総事業費		24,697		26,917		28,563	
後期高齢者医療の事務を適正に行うことで、被保険者の適正な医療保険制度利用を推進し、もって社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。	8年度事業費（予算額）財源内訳							
	国支出金		0					
	県支出金		0					
	市債		0					
	その他		0					
	一般財源		11,294					
	合 計		11,294					
手段、手法【実施手法：直営・委託】								
大和市に居住する被保険者の資格情報等を適切に管理するとともに、保険者である神奈川県後期高齢者医療広域連合に代わり、身近な窓口として被保険者の対応を行い、制度の円滑な運営をサポートします。	3. 活動内容							
	活動指標 1	名称	被保険者数				単位	人
		内容説明		後期高齢者医療制度被保険者数				
		指標値	6年度	7年度（当該年度）	8年度			
			予 定	33,444	34,402	34,296		
実 績	32,904	33,843	－ － －					
成 果（効果・予測）								
被保険者の適正な資格管理をすることで、後期高齢者医療制度の安定的な運営が図られます。	活動指標 2	名称					単位	
		内容説明						
		指標値	6年度	7年度（当該年度）	8年度			
			予 定					
	実 績			－ － －				
課 題	活動指標 3	名称					単位	
		内容説明						
		指標値	6年度	7年度（当該年度）	8年度			
			予 定					
	実 績			－ － －				
医療保険制度の見直しによる国県の動向に注視し、迅速な制度変更対応が必要となります。	活動指標 4	名称					単位	
		内容説明						
		指標値	6年度	7年度（当該年度）	8年度			
			予 定					
	実 績			－ － －				

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	高齢者の医療の確保に関する法律等の関係法令に基づき事業を継続します。					

事務事業名	後期高齢者医療保険料徴収事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	高齢者保険係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	高齢者の医療の確保に関する法律			
		神奈川県後期高齢者広域連合後期高齢者医療に関する条例			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成20年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象 神奈川県後期高齢者広域連合及び神奈川県後期高齢者広域連合被保険者	総事業費					(単位：千円)		
		6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）		
	事業費	9,201		23,379		15,584		
	人件費	17,303		18,072		17,269		
目 的	総事業費	26,504		41,451		32,853		
後期高齢者医療保険料の徴収及び収納管理を適切に行うことで、制度運営に必要な財源確保を図り、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。	8年度事業費（予算額）財源内訳							
		国支出金			0			
		県支出金			0			
		市債			0			
		その他			0			
		一般財源			15,584			
		合 計			15,584			
	3. 活動内容							
	活動指標 1	名称	収納率				単位	%
		内容説明	後期高齢者医療保険料収納率（現年度普通徴収分）					
指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度			
		予 定	99.1	99.1	99.1			
		実 績	98.9	99	— — —			
成 果（効果・予測）								
後期高齢者医療制度の健全な運営が図られます。	活動指標 2	名称					単位	
		内容説明						
		指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
			予 定					
			実 績			— — —		
	活動指標 3	名称					単位	
		内容説明						
		指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
			予 定					
			実 績			— — —		
課 題								
高齢者に配慮した広報が求められます。	活動指標 4	名称					単位	
		内容説明						
		指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
			予 定					
			実 績			— — —		

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	新しく後期高齢者になられた方や、大和市に転入された方へ、口座振替勧奨通知を送付し、積極的な納付を促します。					

事務事業名	後期高齢者医療広域連合納付金事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	高齢者保険係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	高齢者の医療の確保に関する法律			
		神奈川県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成20年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)			
神奈川県後期高齢者医療広域連合			6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）		
		事業費	3,763,374		4,038,392		4,517,693		
		人件費	1,923		1,606		1,205		
目 的		総事業費	3,765,297		4,039,998		4,518,898		
神奈川県後期高齢者医療広域連合に対して納付金を納付することで、健全な制度運営を推進し、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。		8年度事業費（予算額）財源内訳							
		国支出金		0					
		県支出金		0					
		市債		0					
		その他		0					
		一般財源		4,517,693					
		合 計		4,517,693					
手段、手法【実施手法：直営】									
後期高齢者医療広域連合に対し、医療制度の運営にかかる費用として、保険料等の大和市が分担する部分を負担します。		3. 活動内容							
		活動指標 1	名称	負担金額				単位	千円
内容説明	後期高齢者医療保険料等負担金額								
指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度				
	予 定		3,878,650	4,013,617	4,517,693				
	実 績		3,763,374	4,038,392	— — —				
成 果（効果・予測）									
後期高齢者医療制度の安定的な運営が図られます。		活動指標 2	名称					単位	
			内容説明						
			指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
				予 定					
				実 績			— — —		
活動指標 3	名称					単位			
	内容説明								
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度				
		予 定							
		実 績			— — —				
課 題									
特段課題はありません。		活動指標 4	名称					単位	
			内容説明						
			指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
				予 定					
				実 績			— — —		

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	関係法令等に基づく事業であるため現状のまま継続していきます。					

事務事業名	後期高齢者医療広域連合負担金事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	高齢者保険係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	高齢者の医療の確保に関する法律			
		神奈川県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成20年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
神奈川県後期高齢者医療広域連合		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	2,175,545	2,166,004	2,254,326
	人件費	1,923	1,606	1,205
目 的	総事業費	2,177,468	2,167,610	2,255,531
神奈川県後期高齢者医療広域連合に対して負担金を支出することで、健全な制度運営を推進し、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。 手段、手法【実施手法：直営】 後期高齢者医療広域連合に対し、その運営にかかる費用として、事務費及び療養給付費の市町村負担分の大和市が分担する部分を負担します。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		2,254,326
		合 計		2,254,326
	3. 活動内容			
	活動指標1	名称	被保険者数	単位 人
		内容説明	後期高齢者医療制度被保険者数	
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	33,444
			実 績	32,904
成 果（効果・予測） 後期高齢者医療制度の安定的な運営が図られます。	活動指標2	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	
	活動指標3	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	
課 題 特段課題はありません。	活動指標4	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	
	活動指標5	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	高齢者の医療の確保に関する法律等の関係法令に基づき事業を継続していきます。					

事務事業名	後期高齢者医療保険料還付金			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	高齢者保険係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	高齢者の医療の確保に関する法律			
		神奈川県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成21年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)		
後期高齢者医療被保険者			6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）	
		事業費	2,308		1,069		10,520	
		人件費	7,690		4,819		4,016	
目 的		総事業費	9,998		5,888		14,536	
後期高齢者医療保険料の過誤納金の還付を適正に実施し、被保険者間の負担の公平性確保を図り、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。		8年度事業費（予算額）財源内訳						
		国支出金		0				
		県支出金		0				
		市債		0				
		その他		0				
		一般財源		10,520				
		合 計		10,520				
手段、手法【実施手法：直営】								
前年度中の保険料が減額変更となった人へ納付済み保険料を還付し、保険料の適正管理を行います。								
成 果（効果・予測）								
被保険者の後期高齢者の保険料の適正な管理が図られます。		活動指標1	名称	還付金			単位	千円
			内容説明	保険料の還付金				
			指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度
				予 定	3,225	3,770	10,520	
				実 績	2,308	1,068	— — —	
	活動指標2	名称				単位		
		内容説明						
		指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度	
			予 定					
			実 績			— — —		
課 題	活動指標3	名称				単位		
		内容説明						
		指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度	
			予 定					
			実 績			— — —		
	活動指標4	名称				単位		
		内容説明						
		指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度	
			予 定					
			実 績			— — —		

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	関係法令等に基づき事務を進めていきます。					

事務事業名	後期高齢者医療保険料還付加算金			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	高齢者保険係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	後期高齢者の医療の確保に関する法律			
		神奈川県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成21年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費				(単位：千円)	
後期高齢者医療被保険者		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）		
	事業費	9	0	120		
	人件費	1,154	2,008	1,205		
目 的	総事業費	1,163	2,008	1,325		
後期高齢者医療保険料の過誤納金の還付加算を適正に実施し、被保険者間の負担の公平性確保を図り、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。 手段、手法【実施手法：直営】 納付済み保険料を還付する際、一定期間以上遡及する場合、規定により利子相当分を加算します。	8年度事業費（予算額）財源内訳					
	国支出金		0			
	県支出金		0			
	市債		0			
	その他		0			
	一般財源		120			
	合 計		120			
	3. 活動内容					
	活動指標 1	名称	還付加算金額		単位	円
		内容説明	後期高齢者医療保険料還付加算金額			
指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	120,000	120,000	120,000	
		実 績	9,600	0	— — —	
活動指標 2	名称			単位		
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			— — —	
活動指標 3	名称			単位		
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			— — —	
活動指標 4	名称			単位		
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			— — —	
課 題						
特段課題はありません。						

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	関係法令に基づき事業を進めていきます。					

事務事業名	高額介護合算療養費支給事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	保険給付係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	国民健康保険法			
		介護保険法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
					設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)			
医療および介護の両制度ともに自己負担額を有する大和市の国民健康保険世帯		6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）			
		事業費		3,760		4,238		4,823	
		人件費		769		803		803	
目 的		総事業費		4,529		5,041		5,626	
医療・介護費の限度額超過分を支給することで、自己負担軽減による安定的な受診を促し、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。		8年度事業費（予算額）財源内訳							
		国支出金		0					
		県支出金		4,823					
		市債		0					
		その他		0					
		一般財源		0					
		合 計		4,823					
3. 活動内容									
活動指標 1	名称	高額介護合算療養費支給件数						単位	件
	内容説明		医療費と介護サービス費の1年間の限度額を超えた件数						
	指標値			6年度		7年度（当該年度）		8年度	
		予 定		99		110		88	
		実 績		115		108		――	
成 果（効果・予測）		被保険者の医療費の経済的負担を軽減します。							
活動指標 2	名称							単位	
	内容説明								
	指標値			6年度		7年度（当該年度）		8年度	
		予 定							
		実 績						――	
活動指標 3	名称							単位	
	内容説明								
	指標値			6年度		7年度（当該年度）		8年度	
		予 定							
		実 績						――	
課 題		制度の周知が課題です。							
活動指標 4	名称							単位	
	内容説明								
	指標値			6年度		7年度（当該年度）		8年度	
		予 定							
		実 績						――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	被保険者数はやや減少傾向であるものの、高額療養費等は横ばいの傾向にあります。適正な事務を継続します。					

事務事業名	医療給付費分納付事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	保険給付係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち	
	施策分野		社会保険・公的扶助	
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている	
根拠法令	名 称	国民健康保険法		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間 設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				8年度（千円）	
神奈川県			6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）
		事業費	4, 500, 017		4, 184, 639		4, 306, 426
		人件費	769		402		803
目 的		総事業費	4, 500, 786		4, 185, 041		4, 307, 229
国民健康保険事業納付金（医療給付費分）を支払い、国民健康保険事業の健全な運営を図り、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。		8年度事業費（予算額）財源内訳					
			国支出金				0
			県支出金				0
			市債				0
			その他				0
			一般財源				4, 306, 426
			合 計				4, 306, 426
手段、手法【実施手法：直営】							
神奈川県より送付される請求に基づき、納付金を支払ます。							
成 果（効果・予測）							
国民健康保険事業の安定的な運営が図られます。							
課 題							
県内全体の保険給付費等の伸びに応じた納付金額の変動を注視する必要があります。							

活動指標 1	名称	国保事業費納付金額			単位	千円
	内容説明	神奈川県へ納付する国保事業納付金（医療給付費分）				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	4, 500, 018	4, 184, 640	4, 306, 426	
		実 績	4, 500, 017	4, 184, 640	— — —	
活動指標 2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			— — —	
活動指標 3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			— — —	
活動指標 4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			— — —	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後とも円滑に遂行できるよう継続して取り組みます。					

事務事業名	後期高齢者支援金等分納付事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	保険給付係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	国民健康保険法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
					設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)			
神奈川県			6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）		
		事業費	1,652,025		1,585,436		1,572,733		
		人件費	769		402		803		
目 的		総事業費	1,652,794		1,585,838		1,573,536		
国民健康保険事業納付金（後期高齢者支援金等分）を支払い、後期高齢者医療制度の支援を図り、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。		8年度事業費（予算額）財源内訳							
		国支出金		0					
		県支出金		0					
		市債		0					
		その他		0					
		一般財源		1,572,733					
		合 計		1,572,733					
手段、手法【実施手法：直営】									
神奈川県より送付される請求に基づき、納付金を支払ます。									
成 果（効果・予測）									
後期高齢者医療制度の安定的な運営が図られます。		3. 活動内容							
		活動指標 1	名称	国保事業費納付金額				単位	千円
			内容説明	神奈川県へ納付する国保事業納付金（後期高齢者支援金等分）					
			指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
				予 定	1,652,025	1,585,436	1,572,733		
実 績	1,652,025	1,585,436	－ － －						
	活動指標 2	名称					単位		
		内容説明							
		指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度			
			予 定						
	実 績			－ － －					
課 題	活動指標 3	名称					単位		
		内容説明							
		指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度			
			予 定						
	実 績			－ － －					
	活動指標 4	名称					単位		
		内容説明							
		指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度			
			予 定						
	実 績			－ － －					

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後とも円滑に遂行できるよう継続して取り組みます。					

事務事業名	介護納付金分納付事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	保険給付係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	国民健康保険法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成30年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
神奈川県		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	607,206	586,873	596,911
	人件費	769	402	803
目 的	総事業費	607,975	587,275	597,714
国民健康保険事業納付金（介護納付金分）を支払うことで、介護保険制度の支援を図り、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活用につなげます。 手段、手法【実施手法：直営】 神奈川県より送付される請求に基づき、納付金を支払います。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		596,911
		合 計		596,911

3. 活動内容

活動指標1	名称	国保事業費納付金額			単位	千円
	内容説明	神奈川県へ納付する国保事業納付金（介護納付金分）				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	607,206	586,874	569,911	
		実 績	607,206	586,873	— — —	
活動指標2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			— — —	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			— — —	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			— — —	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後とも円滑に遂行できるよう継続して取り組みます。					

事務事業名	傷病手当金支給事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	保険給付係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち	
	施策分野		社会保険・公的扶助	
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている	
根拠法令	名 称	国民健康保険法		
		大和市国民健康保険条例		
当該事業の法令等による義務付けの有無			一部有	
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
	令和02年度		令和08年度	7年

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)		
新型コロナウイルス感染症に感染もしくは感染が疑われ 労務に就くことができなかった大和市国民健康保険被 保険者		6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）		
		事業費		0		0		
		人件費		77		0		
		総事業費		77		0		
目 的		8年度事業費（予算額）財源内訳						
被保険者に傷病手当金を支給することで、休業時の支援 を行い、社会保障のしくみの安定的な維持と効果的な活 用につなげます。		国支出金					0	
		県支出金					0	
		市債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
		合 計					0	
手段、手法【実施手法：直営】		3. 活動内容						
新型コロナウイルス感染症に感染もしくは感染が疑われ 労務に就くことができなかった被保険者に傷病手当金を 支給します。		活動 指標 1	名称	支給件数			単位	件
			内容説明	傷病手当金の支給件数				
			指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度
				予 定	5	1	0	
				実 績	0	0	――	
成 果（効果・予測）		活動 指標 2	名称				単位	
被保険者に傷病手当金を支給することで休業時の支援と 休業しやすい環境を整え同感染症の拡大防止を図ります 。			内容説明					
			指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度
				予 定				
				実 績			――	
		課 題		活動 指標 3	名称			
特段課題はありません。		内容説明						
		指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度	
			予 定					
			実 績				――	
				活動 指標 4	名称			
内容説明								
指標値					6年度	7年度（当該年度）	8年度	
	予 定							
	実 績						――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	Ⅲ：廃止または終了
	令和5年5月7日までにコロナによる感染症状（疑いも含む）がある方の支給申請について、申請時効のため、令和8年度で終了します。					

事務事業名	保険給付費等交付金申請事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	あんしん福祉部	保険年金課	保険給付係	井山 喜央

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		みんなが支え合うまち		
	施策分野		社会保険・公的扶助		
	めざす姿		社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されている		
根拠法令	名 称	国民健康保険法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
					設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
神奈川県		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	0	0	0
	人件費	5,768	6,024	8,032
目 的	総事業費	5,768	6,024	8,032
保険給付費の支給等に要した費用を算出し、国保事業の円滑な運用を図り、社会保障のしくみが安定的に維持され、効果的に活用されることにつなげます。 手段、手法【実施手法：直営】 保険給付費の支給等に要した費用等を算出し、県に交付金を申請します。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		0
		合 計		0

3. 活動内容

活動指標1	名称	県交付金交付決定額			単位	千円
	内容説明	普通交付金、特別調整交付金の交付額				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	14,245,325	13,457,869	13,872,845	
		実 績	13,659,169	14,046,469	－ － －	
活動指標2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			－ － －	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			－ － －	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			－ － －	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後とも円滑に遂行できるよう継続して取り組みます。					